

【ニュースリリース】

2023年7月21日

株式会社アドバンテッジパートナーズ

### 上場前資本政策として投資したナレルグループが IPO を実現

株式会社アドバンテッジパートナーズがサービスを提供するファンドの投資先である株式会社ナレルグループが、2023年7月21日付で東京証券取引所グロース市場に上場（証券コード：9163）しました。本投資は、PE ファンドによる上場支援を期待して、創業者が持分を売却・一部再出資した上で続投する、IPO 市場の活性化に伴って増加している投資類型の嚆矢です。投資期間中にはコロナ禍や海外金融機関破綻を発端とする株式市場の変調がありました。投資実行から約3年半という早期の IPO が実現出来ました。

ナレルグループは、建設技術者派遣のワールドコーポレーションを中心として、IT 技術派遣の株式会社 ATJC、人材プラットフォームの運営をしている株式会社コントラフト、職人の職業紹介を営む一般社団法人全国建設請負業協会の合計4つの事業を展開しています。未経験人材を正社員として採用し、教育して派遣するというビジネスモデルに業界でいち早く着手したことによって、技術者派遣業界で大手の一角を占めています。

アドバンテッジパートナーズは、採用・リテンション強化、経営人材の補強、追加買収とPMI、プラットフォーム性のある新規事業の立ち上げ等、様々な経営支援を実行してまいりました。この結果、売上高は投資実行直前である2019年10月期の92.8億円（ワールドコーポレーション単体/日本基準・未監査）から、2023年10月期の業績予想として174.8億円（連結/IFRS/開示情報）まで伸長が見込まれております。上場に際しての主幹事会社は大和証券、みずほ証券が務め、アドバンテッジパートナーズも、投資後に登用した CFO をはじめとした幹部人材・主幹事会社とワンチームで協業し、適切な価格形成とプロセス運営に寄与いたしました。業界の需給構造の良さと、未経験者採用を核とするビジネスモデルの強みはシンプルかつ明確であり、投資家の支持が広く得られました。

株式上場後も、引き続きナレルグループの発展と、ミッションである「深刻化するプロ人材の枯渇を解決し、日本を『課題解決先進国』にする」の実現をサポートして参ります。

<株式会社ナレルグループの概要>

会社名 株式会社ナレルグループ  
代表者 代表取締役 小林良  
事業内容 建築・プラント業界に向け技術者派遣、IT 業界向け技術者派遣・SES（システムエンジニアリングサービス）等  
URL <https://nareru-group.co.jp/>

以上

ご注意： 本記者発表文は、株式会社ナレルグループ株式の東京証券取引所への新規上場について一般に公表するための記者発表文であり、日本国内外を問わず一切の投資勧誘又はそれに類する行為を目的に作成されたものではありません。普通株式の売出しへの投資判断を行う際は、必ず当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書」（並びに訂正事項分）をご覧ください。投資家ご自身の判断で行うようお願いします。「新株式発行並びに株式売出届出目論見書」（並びに訂正事項分）は引受証券会社より入手することができます。また、この文書は、米国における証券の販売の勧誘ではありません。1933年米国証券法に基づいて証券の登録を行うか、又は登録義務からの適用除外を受ける場合を除き、米国においては証券の募集又は販売を行うことはできません。なお、本件においては米国における証券の募集又は販売は行われません。